

# 評価結果報告書

## 地域密着型サービスの外部評価項目構成

I. 理念に基づく運営	項目数	11
1. 理念の共有		2
2. 地域との支えあい		1
3. 理念を実践するための制度の理解と活用		3
4. 理念を実践するための体制		3
5. 人材の育成と支援		2
II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援		2
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応		1
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援		1
III. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント		6
1. 一人ひとりの把握		1
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し		2
3. 多機能性を活かした柔軟な支援		1
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働		2
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援		11
1. その人らしい暮らしの支援		9
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり		2
合計		30

事業所番号	3972500577
法人名	社会福祉法人 香南会
事業所名	グループホーム ひのきの里
訪問調査日	平成 19 年 6 月 26 日
評価確定日	平成 19 年 10 月 2 日
評価機関名	社会福祉法人 高知県社会福祉協議会

### ○項目番号について

外部評価は30項目です。

「外部」の列にある項目番号は、外部評価の通し番号です。

「自己」の列にある項目番号は、自己評価に該当する番号です。参考にしてください。

番号に網掛けのある項目は、地域密着型サービスを実施する上で重要と思われる重点項目です。この項目は、概要表の「重点項目の取り組み状況」欄に実施状況を集約して記載しています。

### ○記入方法

[取り組みの事実]

ヒアリングや観察などを通して確認できた事実を客観的に記入しています。

[取り組みを期待したい項目]

確認された事実から、今後、さらに工夫や改善に向けた取り組みを期待したい項目に○をつけています。

[取り組みを期待したい内容]

「取り組みを期待したい項目」で○をつけた項目について、具体的な改善課題や取り組みが期待される内容を記入しています。

### ○用語の説明

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含みます。

家族 = 家族に限定しています。

運営者 = 事業所の経営・運営の実際の決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)を指します。経営者が管理者をかねる場合は、その人を指します。

職員 = 管理者および常勤職員、非常勤職員、パート等事業所で実務につくすべての人を含みます。

チーム = 管理者・職員はもとより、家族等、かかりつけ医、包括支援センターの職員等、事業所以外のメンバーも含めて利用者を支えている関係者を含みます。

# 1. 評価結果概要表

作成日 平成19年7月31日

## 【評価実施概要】

事業所番号	3972500577
法人名	社会福祉法人 香南会
事業所名	グループホーム ひのきの里
所在地 (電話番号)	高岡郡津野町黒川字小畑740-6 (電話)0889-40-2370

評価機関名	高知県社会福祉競技会地域密着型サービス事業所部外評価
所在地	高知市朝倉戊375-1 高知県立ふくし交流プラザ内
訪問調査日	平成19年6月26日
評価確定日	

## 【情報提供票より】( 年 月 日事業所記入)

### (1)組織概要

開設年月日	平成 16 年 9 月 20 日
ユニット数	2 ユニット
職員数	15 人
利用定員数計	18 人
常勤 7 人, 非常勤 8 人, 常勤換算 11 人	

### (2)建物概要

建物形態	併設 / <u>単独</u> / <u>新築</u> / 改築
建物構造	木造平屋 造り 1 階建ての 階 ~ 階部分

### (3)利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	10,000 円	その他の経費(月額)	実費 円
敷金	有( 円) <u>無</u>		
保証金の有無 (入居一時金含む)	有( 円) <u>無</u>	有りの場合 償却の有無	有 / 無
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
	または1日当たり	800 円	

### (4)利用者の概要(6月1日現在)

利用者人数	18 名	男性	5 名	女性	13 名
要介護1	4 名	要介護2	2 名		
要介護3	10 名	要介護4	2 名		
要介護5	0 名	要支援2	0 名		
年齢	平均 84 歳	最低	70 歳	最高	96 歳

### (5)協力医療機関

協力医療機関名	杉の川診療所・野中歯科・訪問看護ステーションちひろ	2
---------	---------------------------	---

## 【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

恵まれた自然環境のもと、隣接地には幼稚園があり、園児達の遊ぶ姿や笑い声が利用者の心を暖かくさせている。広い敷地内には中庭があり、四季の花が植えられ畑仕事もでき、地域の人も作業を手伝ってくれている。又、中庭を利用し秋祭りをを行い、地域の人、子供が参加して楽しい一時を過ごすことが出来る。地域のイベント、幼稚園、小学校での行事に参加する等地域との交流に深まりのある事業所だと感じた。夜間の防災訓練も地域を巻き込んで取り組まれている。法人間でも少し離れた距離にあり事業所の独自性が発揮されている。年に一度の陶芸教室に参加し、全利用者が思い思いの手作り食器で食事を味わう喜びにつなげている。職員が常に地域密着型サービスの「理念」を念頭に置き、笑顔の見える穏やかな生活を目指し、日々取り組まれている姿勢を感じた。更なる発展を期待したい。

## 【重点項目への取り組み状況】

重点項目①	<p>前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)</p> <p>評価から得た課題について、職員会で検討し全職員で即改善に取り組み、利用者・家族の権利・義務の明示、プライバシー保護のため、個人の記録、面会記録等個人情報を守る取り扱いや危険物の保管、入居者の金銭管理等改善されていた。</p>
	<p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>評価の意義について職員会で話し、確認しながら自己評価に取り組んでいる。職員一人一人の気づきや意見を出し合って評価につなげている。地域密着型サービスの意義を踏まえ、職員会で話し合っ作られた「理念」への取り組む姿勢が印象的だった。</p>
重点項目②	<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)</p> <p>今までの討議でホームの役割を理解してもらったことや、事業所前の道路が暗いため外灯を要望し、実現している。また、地域の消防団の協力で近所の方々も参加し、夜間の避難訓練も実施されている。討議を活かされた取り組みがされているが、最近では事業所の活動報告が中心となり、メンバーからの意見が出にくい状況が伺える。交流の多い幼稚園や学校関係者にも参画いただくことを検討するなど更なる取り組みを期待したい。</p>
重点項目③	<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)</p> <p>家族への報告はきちんとされている。家族会や家族の来訪時には必ず声かけをし、意見をもらえる体制をつくらせているが、意見は余り出ていない状況にある。家族アンケートより、「気軽に来訪できる。」「利用者を大切にしてくれる。」「常に利用者や家族の事を考えてくれる。」等々の意見があったが、更なるステップとして意見をもらえるための検討を同業者と情報交換等も行いながら取り組まれることを期待したい。</p>
重点項目④	<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>地域との連携がとれており、近所の人から野菜を貰ったり、畑仕事やお茶づくり、山菜の保存等利用者・職員と一緒に作業をしてくれる。又、事業所で行う秋祭り、避難訓練にも参加してくれる。隣接地にある幼稚園児、小学生、中学生の体験学習と子供達とのふれ合いが利用者の笑顔をより豊かなものにしていく。これから「読み聞かせ」に幼稚園に行く計画も立てられ、地域との交流が利用者が地域で暮らすという意義深いものとなっている。</p>

## 2. 評価結果(詳細)

(□ 部分は重点項目です)

外部	自己	項目	取り組みの事実 ( <input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>I. 理念に基づく運営</b>					
1. 理念と共有					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	<input checked="" type="checkbox"/> 事業所独自の理念がある。 [今までの「やすらぎのある穏やかな生活」から「共に支え合い笑顔の見える穏やかな生活」を常に念頭においており、利用者が書いた理念を玄関に掲げている。] <input checked="" type="checkbox"/> これまでの理念に加え、地域密着型サービスとしての役割を目指した内容である。 [地域密着型サービスとして、これまでの理念を全職員で話し合っって現在のものに変更した内容である。]		
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	<input checked="" type="checkbox"/> 理念について職員間で話し合いの機会をもち、意識づけがされている。 [新しい理念を考えるに当たり、職員間で話し合っってまとめた理念を全職員で実践している。] <input checked="" type="checkbox"/> 日々のサービスの提供場面(言葉かけ、態度、記録)において理念が反映されている。 [職員の笑顔が利用者の笑顔につながっており、理念が反映された姿だと感じた。]		
3	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	<input type="checkbox"/> 地域住民の一員として、町会、自治会等に参加している。 [地域の自治会には参加していないが、近所の人から野菜を貰ったり畑仕事を手伝ってもらう事もあり、地域の住民として日常的なつきあいが出来ている。] <input checked="" type="checkbox"/> リサイクル活動や行事など地域活動の情報を集め、それらに参加するなど、接点を持つ努力をしている。 [地域のイベントには参加し、地元の方々との交流がある。幼稚園や小学校の行事に参加し交流している。]		

外部	自己	項目	取り組みの事実 ( <input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容 ・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容 )	(○ 印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	<p>○評価の意義の理解と活用</p> <p>運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>サービス評価を実施するにあたり、評価の意義とねらいについて運営者、管理者、職員で話し合い、全員で自己評価に取り組んでいる。 [評価の意義について職員会で話し合い、確認し合いながら自己評価に取り組んでいる。]</p> <p><input type="checkbox"/>評価で見出された課題について改善計画を立て、その実施に取り組んでいる。 [改善計画は立てていないが評価から得られた課題について、職員で話し合い、即改善に取り組まれている。利用契約書の中に利用者、家族の権利と義務について取り入れられ、プライバシーを考えた書類綴り、危険物の保管等改善されている。]</p>	○	改善計画を策定し、計画的な取り組みを期待する。
5	8	<p>○運営推進会議を活かした取り組み</p> <p>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている</p>	<p><input type="checkbox"/>会議では、事業所からの報告とともに参加メンバーから質問、意見、要望を受け、双方向的な会議となるよう配慮している。 [運営推進会議で、事業所までの道が暗いため外灯を要望し、外灯をつけてもらった経緯があるが、最近の会議では事業所の活動状況報告が主となり、参加メンバーからの意見が余り出ない。]</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>評価で明らかになった課題について会議で報告し、改善に向けて取り組んでいる。 [評価の結果については、会議で報告している。]</p>	○	最近の会議では、メンバーからの意見が余り出ない状況になっているので、運営の工夫や新たなメンバーの参画など、次なる取り組みに期待する。
6	9	<p>○市町村との連携</p> <p>事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>市町村職員の研修場所として事業所を活用してもらったり、また市町村担当窓口に対して、事業所の実情やケアサービスの取り組みを折に触れて伝えるなど交流を図っている。 [市町村担当者とは、利用者の入居時の相談や事業所での生活リハ等の意見をもらっている。年4回行われる地域ケア会議にも出席している。事業所利用として、中学生の体験学習や各団体の見学等受け入れを行っている。]</p>		

外部	自己	項目	取り組みの事実 ( <input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容 ・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容 )	(○ 印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制					
7	14	事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	<input checked="" type="checkbox"/> 家族等の来訪時には声をかけ、利用者の状況や家族のことについて話し合っている。 [家族会や家族の訪問時には必ず声をかけ、利用者の近況を伝えている。又、家族からの意見をもらえるよう声かけをしている。] <input checked="" type="checkbox"/> 利用者の事業所での暮らしぶりやエピソードなど、手紙や写真等で伝えている。 [「ひのきの里便り」は年4～5回発行し、事業所での暮らしぶりや行事に参加した様子など写真入りのお便りになっている。又、家族の来訪時には、利用者の日頃のほほえましい写真を見ていただき喜ばれている。] <input checked="" type="checkbox"/> 心身の状況について、何らかの変化や問題が起きた時に必ず報告されている。 [何らかの問題や変化があれば必ず報告している。事故報告書やヒヤリハットも作成され整理している。] <input checked="" type="checkbox"/> 金銭について、使途の確認や金銭出納帳等を明示し、その都度あるいは定期的に報告している。 [月1回、利用料金の領収証を送る際に、金銭出納を併せて報告している。]		
8	15	家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="checkbox"/> 家族会や家族同士の集まりの場で意見を出せるような仕組みを作っている。 [家族会や家族の来訪時には必ず声かけをして、意見をもらえるよう心がけている。] <input type="checkbox"/> 苦情への対応で終わりではなく、その苦情の発生要因を探り、課題を検討し、質の向上をめざす取り組みをしている。 [ ]	○	苦情への対応についても「重要事項説明書」の中に明示する等心がけているが、意見を出しやすい仕組み作りを検討するなど、更なる取り組みを期待したい。
9	18	○職員の異動等による影響への配慮  運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	<input checked="" type="checkbox"/> 利用者にとって馴染みの職員が継続的に支える体制となっている。 [法人間の人事異動で管理者、常勤者の2名の異動があったが、馴染みの職員が継続的に支援できるよう取り組み、利用者への影響はなかった。] <input checked="" type="checkbox"/> 職員が代わる時は、引き継ぎの期間を十分に取り、スムーズに移行できるように配慮している。 [異動者を最小限に抑え、引き継ぎ時間を十分に取り、スムーズな移行が出来ている。]		

外部	自己	項目	取り組みの事実 ( <input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容 ・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容 )	(○ 印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5. 人材の育成と支援					
10	19	○職員を育てる取り組み  運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input checked="" type="checkbox"/> 日常的に学ぶことを推進し、パート職員にもチームの一員として、研修・会議等参加の機会がある。 〔外部研修(16回)のほか、法人間で行う研修もあり、パート職員を含め適切な研修が受けられる体制をとっている。一人あたり年1～3回の受講ができるように、勤務状況を調整しながら研修計画を立て取り組んでいる。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 全職員が共有できるよう、研修内容を報告する機会を作っている。 〔研修受講後は、スタッフ会で報告し、研修綴りもあり全職員が共有出来るようにしている。〕		
11	20	○同業者との交流を通じた向上  運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input checked="" type="checkbox"/> 県内、全国組織の同業者ネットワークに加入し、サービスや職員の質向上に努めている。 〔全国組織の同業者ネットワークには法人代表で1事業所が交代で加入している。〕 <input type="checkbox"/> 管理者・職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、職員のサービスや質向上に努めている。 〔同法人が経営する事業者間の交流・研修はあるが、他法人の同業者との交流は無い。〕	○	職員から他法人の視察研修等の希望の声も出ており、職員の資質向上のためにも交流と研修の取り組みを期待したい。
Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	○馴染みながらのサービス利用  本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	<input checked="" type="checkbox"/> 入居希望者の入居に際し、その者の心身の状況、生活歴、病歴等の把握に努めている。 〔面接時に入居希望者の心身の状況、病歴、生活歴は必ず確認を行っており、入居後の安心した関係作りに役立っている。利用者のプライバシーに配慮しながら、地元出身の職員からのある程度の情報や、身寄りのない利用者は同級生から聞くこともある等、情報の把握に努めている。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 本人や家族に事業所の見学や体験をしてもらっている。 〔本人や家族の事業所見学を受け入れている。入所までに本人に説明を行い、納得したうえで入居してもらっている。又、家族の困っている事を把握し、事業所の運営方針の説明を行い理解してもらっている。〕 <input type="checkbox"/> 入居希望者には、管理者と職員が面接を行っている。 〔地域包括支援センターを通じての相談が多く、入居希望者には管理者と包括支援センター職員で面接を行い、後で職員に報告している。〕		

外部	自己	項目	取り組みの事実 ( <input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容 ・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容 )	(○ 印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援</b>					
13	27	<p>○本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>日々の生活場面の中で、利用者を支援されるのみの立場にはおいていない。 [残存能力を見極め利用者の出来ることは、できるだけ自分で行ってもらっており、与えられるだけの生活にならないよう支援を行っている。]</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>支援する側、される側という意識は持たず、お互いが協働しながら和やかな生活ができるような場面作りがある。 [洗濯たたみでも職員と利用者が共に行い「まだまだ沢山あるよ」と洗濯物を持ってきて「はいはい」と笑顔でたたんでいる姿は信頼関係がある故の家庭的な光景だと感じた。]</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>利用者から生活の技や生活文化の大事さを教えてもらおう場面がある。 [近所からいただいたお茶の葉を揉んで作るお茶作り、山菜の保存の仕方、切り干し大根の干し方等、体験してきた生活の技を教えてください。]</p>		
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
<b>1. 一人ひとりの把握</b>					
14	33	<p>○思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>一人ひとりの思い・暮らし方の希望・意向の把握に努めている。 [職員の聞き取りや声掛け等から、情報を得よう努めている。]</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>意思疎通が困難な方には、ご家族や関係者から情報を得ようとしている。 [本人や家族からの聞き取りが困難な場合は、同級生や同じ地域の職員が、利用者の暮らしぶり等良く知っており参考にしている。]</p>		
<b>2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</b>					
15	36	<p>○チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>本人やご家族等からの気づき、意見、要望等を反映した介護計画が作成されている。 [利用者や家族から気づきや意見を聞く機会は多く、そこで得られたことは介護計画に取り込んでいる。職員は介護計画を家族に説明し、納得していただいた上で取り組んでいる。]</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>アセスメントを含め職員全員で意見交換やモニタリング、カンファレンスを行っている。 [月1回の職員会で意見を出し合い介護計画を策定している。記録ではケアの状況は分かるが、日常生活の状況記録が少なく、別途作成している連絡ノートにこの部分が記録されているので、個別記録で一体的に把握し共有できるよう整理されることを期待する。]</p>		

外部	自己	項目	取り組みの事実 ( <input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容 ・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容 )	(○ 印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
16	37	<p>○現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>介護計画は、設定された期間ごとに見直しされている。 [3ヵ月毎の見直しをしている。]</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>本人、家族の要望や状態に変化が生じた場合には、その都度見直しされている。 [該当者はいないが、変化が生じた場合はその都度見直しを実施する体制はある。]</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>ワンパターンの期間設定ではなく、本人の状態や計画内容に応じた個別の期間設定をしている。 [入居間もない方等には、状態や暮らしぶりを見ながら計画を策定し、個別の見直し期間を設定している。]</p>		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援(事業所及び法人関連事業の多機能性の活用)					
17	39	<p>○事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>医療処置を受けながらの生活が継続できるように努めている。 [法人として、利用者が重度化した場合における対応が明示され、利用者は生活の継続ができるようになっている。現在は、月2回(各ユニット1回)の訪問看護で対応している。]</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>重度化した場合や終末期も事業所でケアを提供している。 [現在、該当者はいないが、ケアを提供できる体制にある。 ]</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>特別な外出、通院や送迎、外泊などの支援を行っている。 [通院の支援は行っており、外泊等の要望にも応えることができる。]</p>		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域支援との協働					
18	43	<p>○かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>いままでのかかりつけ医や本人、家族等が希望する医療機関・医師に受診できる支援ができています。 [かかりつけ医の受診や事業所の協力医、専門医への受診がスムーズに受けられるよう医療相談室とも連携をとっている。]</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>受診や通院は、本人やご家族の希望に応じて対応している。 [利用者の状態悪化時は家族と相談の上、協力医の往診も受けられるよう対応している。]</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>受診結果に関する情報の共有ができています。 [受診結果については、病状・薬の説明書等を記録に残し情報の共有が出来ている。]</p>		



外部	自己	項目	取り組みの事実 ( <input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容 ・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容 )	(○ 印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
	19 47	○重度化や終末期に向けた方針の共有  重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	<input checked="" type="checkbox"/> 終末期の対応方針を定め、家族・医師・看護師を交えて話し合いを行っている。 〔看取りに関する方針は定められている。該当者がいないので話し合いはなされていない。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 本人や家族の意向を踏まえ、医師、職員が連携をとり、安心して納得した最期が迎えられるように取り組んでいる。 〔現在該当者がいないが、日頃から職員で話し合い、看取り介護ができるように体制を整えている。〕		
<b>IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
	20 50	○プライバシーの確保の徹底  一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	<input checked="" type="checkbox"/> 人前であからさまに介護したり、誘導の声かけをして、本人を傷つけてしまわないように、目立たずさりげない言葉かけや対応に配慮している。 〔車イス使用者、食事の介助が必要な方、耳の不自由な方等がおり、誘導や声かけが必要だが利用者を傷つけない配慮がされている。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 他の家族や外来者に対して、職員が利用者のプライバシーに関することを話さないことを徹底している。 〔 〕 <input checked="" type="checkbox"/> 全ての職員が、個人情報保護法の理解に努め、徹底されている。 〔法の理解に努め、些細な事でも気になった対応について職員会で話し合い意識の向上につなげている。〕		
	21 52	○日々のその人らしい暮らし  職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりの「その日」にしたいこと(買い物や散歩等)を把握し、それに応じて柔軟に支援している。 〔利用者一人ひとりのその日にしたい事を聞きながら対応している。散歩と体操は日課として取り入れている。買物も声かけしているが、買いたい物がないと行かない人もおり、利用者のペースを大切にして支援されている。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 事業所の業務スケジュールに利用者の生活を合わせていない。 〔基本的な一日の流れはあるが、押しつけるのではなく、利用者の生活に合わせている。〕		

外部	自己	項目	取り組みの事実 ( <input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容 ・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容 )	(○ 印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援  食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="checkbox"/> 献立づくりから調理、片付けに至るまで、食事に関する一連の流れを職員が一方的に進めるのではなく、利用者の意志や気持ちを大切にしている。 [法人の管理栄養士から、カロリー計算をした献立表が各事業所に送られてくるが、地元で取れる物、もらった物を使用することもある。起床時間が遅く昼食も人より遅く食べるという方もいるが、利用者の気持ちを大切に支援している。] <input checked="" type="checkbox"/> 職員は食事介助のみではなく、利用者と職員が同じものを一緒に食べている。 [職員も利用者と同じものを一緒に食べている。献立の内容を説明し、皆で作った野菜等を使っている事を伝えるなど、雰囲気作りも工夫されている。]		
23	57	○入浴を楽しむことができる支援  曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	<input checked="" type="checkbox"/> 利用者のこれまでの生活習慣や希望にあわせて入浴できるよう、職員勤務体制等について工夫をしている。 [以前は13時頃から入浴をしていたが、利用者の要望も取り入れながら15時頃からとするなど家庭的な時間帯に近づけた。現在、夜間の入浴希望者はいないが、希望があれば対応は可能である。] <input checked="" type="checkbox"/> 入浴を拒む人に対しては、言葉かけや対応の工夫、チームプレー等によって一人ひとりにあわせた入浴支援を行っている。 [入浴を拒む人には、部分浴や清拭をすすめながら、無理強いをしない一人ひとりにあわせた支援を行っている。]		
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援  張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	<input checked="" type="checkbox"/> 何がその人の役割、楽しみごとになり得るかを把握している。 [利用者の生活歴を考慮して、その人の出来る役割や楽しみごとを見いだしている。] <input checked="" type="checkbox"/> 食事作りや庭木の剪定など利用者の経験や知恵を発揮する場面を作っている。 [地元で取れたお茶の葉でのお茶作りや山菜の保存等、利用者の経験や知恵を活かした取り組みを共に楽しみながら行っている。] <input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりの役割、楽しみごと等を作り出す働きかけを行っている。 [陶芸教室に全員が参加し、日常使用する食器を自分達で作ったりしている。]		

外部	自己	項目	取り組みの事実 ( <input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容 ・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容 )	(○ 印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
25	61	○日常的な外出支援  事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	<input checked="" type="checkbox"/> 近くへの散歩だけではなく、その人の馴染みの店や場所へ出かけている。 〔地元出身の利用者には、馴染みの店まで出かけ、地域の人と会える楽しみを支援している。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 歩行困難なケースでも、車や車いす等を利用し、戸外へ出ることを積極的に行っている。 〔車イスの方も積極的に戸外へ出ている。事業所の中庭も広く、天気の良い日はここで体操をしたりしている。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 日常的に散歩、買い物あるいはドライブ等に出かけている。 〔日課として、元気な利用者は午前、午後の2回散歩している。〕		
<b>(4) 安心と安全を支える支援</b>					
26	66	○鍵をかけないケアの実践  運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="checkbox"/> 居室や日中玄関に鍵をかけていない。 〔居室には鍵を付けていない。又、日中玄関は鍵を掛けていない。玄関に取り付けているチャイムも適度の音量で心理的圧迫を感じなかった。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者一人ひとりの外出の習慣や傾向を把握して、対応している。 〔利用者の外出の習慣や傾向を把握しており、現在では特に注意すべき方はいない。〕 <input checked="" type="checkbox"/> 近所の人にも理解を求め、見守り、声かけや連絡をしてもらえる関係を築いている。 〔地域の方々の理解を得て、見守り、声かけや連絡をしてもらえる関係を築いている。〕		
27	71	○災害対策  火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	<input checked="" type="checkbox"/> 事業所だけの訓練ではなく、地域住民の参加、協力を得ながら避難訓練等を定期的実施している。 〔年2回避難訓練を実施。今年3月には、地域消防団の協力のもと、近所の方の参加も得て、夜間訓練を実施した。〕 <input type="checkbox"/> 避難路の確保(整理整頓)や消火器等の設備点検を定期的に行うとともに、非常用食料・備品を準備している。 〔定期的な訓練や消火器等の設備点検は行われている。非常用食料や備品の準備ができていない。〕	○	非常用食料や備品の準備ができておらず、早急な整備が必要である。

外部	自己	項目	取り組みの事実 ( <input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容 ・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容 )	(○ 印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	○栄養摂取や水分確保の支援  食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりの一日の栄養摂取総量や水分量を把握している。 [食事や水分チェック表で、利用者の摂取状況を把握している。] <input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりの嗜好を把握し、献立に採り入れながら、栄養バランスにも配慮している。 [献立は法人の栄養士が立てたものを使っており、バランスのとれた食事を準備している。時には地元で取れた野菜や山菜の保存食を使う事もある。] <input checked="" type="checkbox"/> 定期的に、栄養士や保健師等に専門的な観点からチェックしてもらっている。 [法人の栄養士の指導を受けている。献立表には一日のカロリー計算がされている。]		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	○居心地のよい共用空間づくり  共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="checkbox"/> 利用者にとって使いやすい配置や馴染みの物を採り入れた共用空間になっている。 [共用の居間は畳の日本間になっており、床の間も作られ花が活けられていた。イスやソファに横になったり、おしゃべりしたりと思いつきに過ごしている。利用者同士の会話も多く良い関係が出来ている。] <input checked="" type="checkbox"/> 天井や壁面に掛けられた折り紙等の飾り付けが、家庭的な雰囲気を壊していない。 [玄関には色とりどりの花が活けられ、利用者が書いた「理念」が掲示されていた。壁にはただ一つだけ折り紙で作った朝顔の花が飾られたすだれが装飾品となっていた。すっきりと落ち着いた感じで家庭的であった。] <input checked="" type="checkbox"/> 季節感のある装飾等に工夫するなど、季節感や五感の刺激にも配慮している。 [玄関先にはアジサイの花や睡蓮鉢や水槽にメダカを飼い、夏の涼しさが伝わってくる雰囲気で家庭の匂いがした。食堂から見える中庭には季節の花を植えた花壇や、畑には野菜を植えており、収穫も自分達でしている。]		
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮  居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input checked="" type="checkbox"/> 使い慣れた馴染みの物を傍に置おくなど、本人や家族と相談しながら個別に工夫されている。 [壁には家族の写真や利用者の笑顔のスナップ写真が飾られたり、馴染みの人形を手の届くところに置く等、自分で掃除をして整理された居室を窺うことができた。隣接の幼稚園児が庭で遊ぶ姿が見える居室では利用者が園児につられてほほえむ顔が見られた。] <input checked="" type="checkbox"/> 家族の協力が得られない等の場合でも、本人の意向を確認しながら、その人らしく居心地のよい居室づくりに取り組まれている。 [できるだけ馴染みの物を持ち込むように依頼をしている。年に一度、陶芸教室に行き自分の手で自分の使う食器を作っている。]		